

# 農業 平成27年4月採用

大分県北部振興局  
生産流通部 有村 聖矢

## 現場第一

## 未来の農業を大分から創る



### ～メッセージ～

私は県外出身者で大分県職員となりましたが

県民の方は温かく受け入れてくれました。

県の農業職は、幅広い視野で自分の可能性に

挑戦したい人には絶好の職場だと思います。

大分県の農業を一緒に盛り上げていきましょう。



### ある1日のスケジュール

8:30	出勤、メールチェック
9:30	植物病害診断等
10:00	白ねぎ巡回指導（宇佐市）
12:00	昼休み
13:00	白ねぎ巡回指導及び調査 （豊後高田市）
17:00	帰庁及び報告
17:15	退庁

## 現在の仕事内容は？

農業普及指導員として北部地域の白ねぎを担当しており、白ねぎの安定生産に向けた技術指導や経営指導、また、農家と関係機関とのパイプ役を担っています。

具体的には、ここ数年の異常気象に対応した病害虫対策や栽培技術指導、新規就農者の確保を目的とした就農学校の設立支援と就農地の確保などを行っています。特に病害虫対策では試験場や各社農業メーカーと連携した現地実証を行う中で、病害虫の発生状況に基づいた防除指導や農薬の適正使用の周知を行い、持続可能で安全安心なものづくりができるように取り組んでいます。

## 仕事のやりがい・魅力について

農家が抱えている営農上の課題の解決方法を一緒に考えたり、時にはともに作業を行ったり、汗を流したりすることで信頼関係を築くことができます。課題が少しでも改善に向かい、その結果、農業経営がよりよい状態になった時にとてもやりがいを感じます。

## 大分県を志望した理由は？

農業に関する仕事に就きたいと考えていたとき、大学の先輩が大分県の普及指導員として最前線で活躍していることを知りました。その先輩から様々な体験談を聞く中で、大分県の農業の発展に貢献したいと思い、県を志望しました。

## 仕事と私生活の両立について

自らスケジュール感を持って計画的に行い、効率的な業務の遂行に心がけています。また毎週金曜日は所属するソフトテニスクラブで汗を流し、日頃の運動不足を解消したりリフレッシュしたりしています。

## これからの目標は？

普及現場以外の試験場や農業行政に従事しても、現場で抱えている問題や課題は何か、どうすれば農家のためになるのかを常に考えながら、安全安心な農業、稼げる農業が実現できる大分県の農業システムを構築していきたいです。